

## 臨床研究「進行期胚細胞腫瘍に対する化学療法および後腹膜リンパ節郭清術の治療成績の検討」について

筑波大学付属病院腎泌尿器外科では、標題の臨床研究を実施しております。  
本研究の概要は以下の通りです。

### ① 研究の背景・目的

進行期胚細胞腫瘍に対する化学療法および後腹膜リンパ節郭清術は本邦や欧米のガイドラインで経験の豊富な中核施設への集約化が推奨されています。筑波大学は中核施設のひとつであり、二次化学療法や後腹膜リンパ節郭清術の症例が年々増加しています。

中核施設である筑波大学における後腹膜リンパ節郭清術の手術成績や臨床病理学的因子を評価するとともに、化学療法後に後腹膜リンパ節郭清術を施行せずに経過観察となった患者さんも含めて生存期間および無増悪生存期間を主要評価項目とした予後因子の解析を行います。

### ② 研究対象者

2005年1月1日から2019年12月31日までの期間に当院で進行期胚細胞腫瘍に対して化学療法および後腹膜リンパ節郭清術を施行された患者さんを対象にします。

### ③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までを予定しています。

### ④ 研究の方法

通常の検査、診療記録から得られる情報を登録し解析します。

### ⑤ 試料、情報の項目

試料：なし

情報：年齢、血液検査・画像検査・治療内容等の臨床情報、等

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供：なし

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系 腎泌尿器外科 准教授 小島崇宏

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供

の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

腎泌尿器外科 担当 新田 聡

TEL：029-853-3223 FAX：029-853-8854 対応可能時間：平日の 9:30-17:00